

NEWS

予算成立に思う

◆戦後最大の予算

鳩山政権が編成した初の当初予算となる平成22年度予算が3月24日の参議院本会議で、民主、社民、国民新の与党3党などの賛成多数で可決、成立しました。現行憲法下で5番目に早い当初予算成立となります。

公共事業費は鳩山政権の唱える「コンクリートから人へ」との方針に基づき、昨年度の当初額に比べ18.3%減となる5兆7731億円に抑制しました。一方で「子ども手当」や、農家の戸別所得補償、高校授業料実質無償化などの新規事業に加え、社会保障費の自然増により結果として予算の一般会計総額は、92兆2992億円となり、過去最大の予算となりました。他方、歳入は景気低迷が影響し、税収が37兆3960億円と18.9%の大幅減になり、このため国の借金となる新規国債の発行額は44兆3030億円と過去最大になりました。当初予算の段階で、戦後初めて借金が税収を上回ったこととなります。

◆景気回復への課題

過去最大規模の予算は景気を下支えする観点から必要なものです。政府は来年度予算編成に向け、中期財政フレームを策定するなど財政再建に向けた着実な取り組みも進めなければならないことはもちろんですが、同時に、税収を増やすには景気回復の足取りを確かなものとしなければなりません。心配なのはデフレが一向に改善されないことです。

総務省が3月26日に発表した2月の全国の消費者物価指数(CPI)は、生鮮食品を除く総合が99.2と、前年同月比で1.2%下落しました。下落は12カ月連続となります。日本が依然としてデフレ状況にある

ことは鮮明です。鳩山総理も今後の経済・財政運営に関し「デフレ対策は最大の課題だ」との認識を示していますが、日銀の対応はと言うと、昨年10月末、金融政策決定会合で社債とコマーシャルペーパー買い取りを昨年末で終了し、企業金融支援特別オペも3月末で打ち切ることを決めました。当然、デフレが加速し、政府がデフレ宣言に踏み切ると、今度は日銀も対応を迫られ、12月に新型オペを導入し、さらに今月17日にはその資金供給枠を従来の10兆円から20兆円に拡大しました。デフレ克服には日銀による適切な金融政策が不可欠ですが、そのちぐはぐな対応は目に余るものがあります。

◆予算審議の中味

22年度予算は戦後5番目となるスピード成立となりましたが、「衆議院の7割程度が目安」とされてきた参議院の審議時間は69時間となり、衆議院の69時間44分とほぼ並びました。これは自民党が衆議院において審議拒否戦術をとったことが背景にあります。審議拒否戦術は国会での議論を否定することとなり、決して望ましい対応ではなく、国民も望んでいません。また、議論の中味を見ると「政治と金」の問題に多くの時間が割かれていたように思われます。そのため予算そのものに関する議論は必ずしも充実していたとは言えない結果となったのではないのでしょうか。

少子高齢化が進む一方で国の借金が增大している厳しい状況下で、予算のあり方については議論を重ねて深掘りする問題はいくらかでもあります。本来あるべき予算審議が求められます。(了)



まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年間寄付金(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所
0742 (40) 5531

4月10日(土)第116回 シビックミーティング

日時・4月10日(土)午後3時00分～4時15分
 場所・奈良商工会議所5階大会議室
 ・近鉄奈良駅から県庁に向かって徒歩1分
 ・登大路左側のビル
 ・奈良市登大路町36-2
 ・TEL 0742-26-6222



テーマ・「未定」

今回のシビックミーティングはH22年度予算が成立して間もない時期の開催となります。副大臣として初めての通常国会予算審議を経た感想など、率直にお話させていただきます。どうかお気軽にお越し下さい。予約・入場料不要、出入り自由です。

シビックミーティング終了後、隣のビルの地下1階「神なり屋」(TEL27-9565)にて有志による懇親会「天下国家を語る会」を開催します。

なお、こちらは会費2000円(軽食・飲み物)となります。

○お問合せ：まぶちすみお後援会事務所
 Tel 0742 (40) 5531

スタッフ日記

繋がりとは財産

おはようございます。
 通称：特命係長として、馬淵事務所でインターンをさせていただき、早いもので2ヶ月が経ちました。
 代議士と出逢って2カ月、JAL問題、高速道路無料化、トヨタ問題と代議士と関わる中で、政治の動きを肌で感じることができました。そして、代議士の仕事へ対する姿勢、そのあたたかい人柄にひかれていきました。
 また、僕自身も朝のミーティング、そうじ、名刺整理、名簿作成、記事整理、日報整理、お昼の買い出し(笑)、昼食、洗い物、など日々送るインターン活動を通して、影ながら代議士の応援をさせていただくようになりました。
 そして、政治家という一人

のバックグラウンドには、たくさんの支持者の方々がいらっしゃるって、その支持者の方お一人おひとりの手によって支えられ、応援され、また、たくさんの秘書の方の毎日の支えがあり、たくさんのインターン生の小さいながらの協力があることを身を持って知ることができました。
 この人との繋がりこそが代議士が大切にするもののではないかと、未熟ながら感じました。一つひとつの小さい支えがあって、一人ひとりの小さい『がんばれ』があってこそこの代議士である、と。そう思って繋がり大切さを常に考え、代議士をまた明日から応援していきたいと思えます。
 (特命係長)

週間活動報告

- 20 土 第10回鹿せんべい飛ばし大会、まぶち会富雄第3地区懇談会、第1回統一地方選挙対策会議、第115回シビックミーティング、第60回天下国家を語る会
- 21 日 在京当番、義父御彼岸法要
- 22 月 答弁準備
- 23 火 決裁(都市局、土地・水資源局、河川局、総括観察官室)、打合せ(都市局、建築流通審議会)、第2回国土交通省コアメンバー会議、本会議、衆議院国土交通委員会、レク(住宅局)、道路局指示出し
- 24 水 大臣レク、政務三役懇談会、レク(道路局、住宅局、総合政策局)、第9回国土交通省成長戦略会議
- 25 木 第18回副大臣会議、決裁(住宅局、官房会計課、政策評価官室、官房人事課)、打合せ(官房長)、本会議、各党国対挨拶回り、レク(国際建設推進室、海事局長)
- 26 金 【講演】連合三役懇談会、衆議院国土交通委員会、政務三役懇談会、代議士会、本会議、テレビ朝日、国土交通省予算監視・効率化チーム会合、大臣レク、弟義父通夜

衆議院
議員

馬 淵 澄 夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：
office@mabuti.net

国会
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院 第1議員会館 437号室
TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)
〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F
TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532